

上多度小 元気アップだより

令和元年10月16日【No.2】

防災の日 上多度地域の避難場所 上多度プラザへ

9月1日防災の日にちなんで、毎年この頃になると避難訓練を実施します。今年度は、上多度プラザの完成にともない、ここに避難する練習をしました。

上多度小学校は、養老町から避難場所の指定を受けています。しかし、土砂災害の危険がある場合、ハザードマップで危険区域に入っている上多度小学校を利用することができません。

そこで、今後は上多度プラザが、二次避難場所となります。シェイクアウト訓練の後、担任が点呼し、子ども達を上多度プラザに誘導しました。全校の点呼が完了した後に、小林公民館長のお話を聞きました。

小林館長は、子ども達が黙って真剣に避難してくる様子をほめてくださいました。ご家庭でも災害時の避難場所のご確認をお願いします。



敬老会で大正琴を披露

9月14日は上多度地域敬老会が開催されました。酒井ひろ子先生から大正琴を教えていただいている大正琴クラブの子達が、日頃の練習の成果を発表しました。うんうんとうなずきながら演奏を聞いてくださる老人会の皆様の姿に、子ども達も演奏を聞いてもらえて嬉しそうでした。

大きなひょうたんの収穫！

9月4日に、3年生の子達はひょうたんを収穫しました。自分の頭より大きく実ったひょうたんの実に、子ども達はびっくり！

27日には、ひょうたん振興会の皆様に教えていただきながら収穫したひょうたんの水抜き、空干しをしました。この後どうするか楽しみです。



造形作家 渡邊泰幸さんとのふれあい

文化庁子どもの育成事業で、上多度小学校に造形作家の渡邊泰幸さんをお招きすることができました。7月に行われた第1回交流活動では、土粘土での土鈴づくりを教えてくださいました。

第2回交流活動では、中庭で「野焼き」をしながら、子ども達がつくった土鈴を焼成しました。当日は、朝早くからサポーターの方々に中庭で火をおこしていただきました。



そうっと作品を入れ焼き上がるのを楽しみに待ちました。その間、渡邊さんと子ども達とのふれあいです。

音が出る音具という作品を実際にさわって鳴らしてみたり、どんな願いで作品をつくっているのか話を聞いたりしました。第3回は11月9日です。できた音具の音を楽しむ活動を計画しています。ぜひ、ご参観ください。

秋晴れの空のもと 上多度ふるさとウォーキング

10月5日土曜日は、上多度地域の体育推進委員会主催の「ふるさとウォーキング」が開催されました。小学校の子ども達は土曜授業ですので、総合的な学習の時間や生活科として参加しました。希望制でしたが保護者の方もたくさん参加してくださいました。



ファミリーグループ（異年齢集団）で、2時間近く歩くので大変ですが、声をかけあい最後までがんばりました。子ども達は、途中のポイントでクイズを出したり、授業で学んだことを発表したりしました。地域のボランティア先生に有尾の円空仏のことや開発新田の由来について、お話を聞きました。

交通整理やチェックポイントで子ども達の案内をしていただいた体育推進委員の皆様もありがとうございました。子ども達が、地域の方とふれあい、上多度について知る大変有意義な時間となりました。

養老町教育振興会表彰「挨拶賞」おめでとうございます！

地域や保護者より集まった推薦状をもとに、学校運営協議会にて選考した結果、次の6名の子が「挨拶賞」に選ばれました。表彰式は、11月9日養老町教育振興大会で開催します。明るく元気な子ども達の挨拶は、地域や学校を明るくしてくれますね。



田中 隆太郎さん	梶間 春花さん	山中 結賀さん
古川 美貴さん	馬場 光梨さん	江崎 仁心さん

